

前期基本計画 平成29年度 基本施策方針書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策：04 地域力基盤醸成、文化芸術と社会教育の推進

主管課長職・氏名	文化振興課長 長嶺 正治
関係課長職・氏名	生涯学習スポーツ課長 日向秀次

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

<ul style="list-style-type: none"> 平成28年4月から施行された第1次滝沢市生涯学習推進計画「学びプランたきざわ」に基づき、現代社会の変化に伴い多様化する地域課題や教育課題が解決できる地域力基盤醸成を目指します。平成28年12月に交流拠点複合施設ビッグルーフ滝沢内で開館した湖山図書館を始めとした生涯学習関連施設の利用促進を図ります。そして、子どもから高齢者まで全ての世代を対象とした学びの市民参画交流・活躍の促進で、「市民が主役の生涯学習社会の構築」を図ります。 学びのネットワークづくり（人と人とのつながり）や地域課題解決支援学習、次代を担う若者活躍支援、全てのライフステージに応じた生涯学習活動支援の充実を図ります。 文化芸術及び郷土芸能の振興を図るため、芸術文化協会や郷土芸能団体等と連携を取りながら進めます。 子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働した教育振興運動の展開で地域の教育課題の解決や「情報メディアとの上手な付き合い方」の意識啓発による「明るく かしこく たくましい子どもの育成」に取り組みます。

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
1	暮らし 趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っている人の割合 単位 %	27.6	27.7	28	28.5	29	29.5	-	
			27.5	0	-	-	-	0.0	
2	幸福 自分の趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単位 %	15.7	16	17	18	20	21	-	
			15.3	0	-	-	-	0.0	
	単位								

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
1	暮らし 05040100 学べる・活かせる環境づくり 趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っている人の割合 単位 %	27.6	27.7	28	28.5	29	29.5	-	
			27.5	0	-	-	-	0.0	
2	暮らし 05040100 学べる・活かせる環境づくり 身に付けた知識や技術を仕事や趣味に活かせる機会があると感じている人の割合 単位 %	39.5	40.5	42	43.5	45	46	-	
			40.4	0	-	-	-	0.0	
3	暮らし 05040200 文化芸術の振興 滝沢市芸術祭・郷土芸能まつりの入場者数 単位 人	1,300	1,350	1,350	1,350	1,400	1,400	-	
			1,946	0	-	-	-	0.0	
4	幸福 05040200 文化芸術の振興 自分の趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単位 %	15.7	16	17	18	20	21	-	
			15.3	0	-	-	-	0.0	
5	暮らし 05040300 つながりによる地域力の向上 みんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと感じている人の割合 単位 %	41.7	43	45	47	50	51	-	
			38.5	0	-	-	-	0.0	

前期基本計画 平成29年度 基本施策方針書

政 策：05 一人一人が学ぶよるこびを実感できるまちを目指します

基本施策：04 地域力基盤醸成、文化芸術と社会教育の推進

主管課長職・氏名	文化振興課長 長嶺 正治
関係課長職・氏名	生涯学習スポーツ課長 日向秀次

2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 基本施策目標の進捗状況分析

- ・子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働し、全小中学校に設置された11実践区による教育振興運動を推進してきました。地域の教育課題の解決と「情報メディアとの上手な付き合い方」の意識啓発を重点に加え運動を進め、豊かな心の醸成や次代を担う地域づくりリーダー意識の醸成など、子どもたちの「現代社会の変化に対応できる生きる力」を育てています。
- ・「生涯学習ガイド」や広報たきざわ、ホームページを通じた学びの情報共有を図っています。

(2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

- ・比較的、若い世代が多いと言われている本市でも、確実に少子高齢化が急速に進展しています。このため学校と地域の連携・協働による次代を担う青少年育成や持続可能な地域づくりを目指した地域づくりリーダー育成・活躍支援などによる地域力向上を図る必要があります。
- ・5大学連携による地域課題解決支援学習や次代を担う若者活躍支援の充実を図る必要があります。

(3) 政策との関連性

- ・基本施策の実現に向け、①学べる・活かせる環境づくり、②文化芸術の振興、③つながりによる地域力の向上を政策に掲げています。
- ・市民の生涯学習活動支援の充実、学びの情報共有による市民参画活躍・支援、地域づくりリーダー育成・活躍、社会教育
- ・生涯学習関係団体の活動支援を進めながら、地域力基盤醸成、文化芸術と社会教育の推進を図ります。

3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・生涯学習による地域づくりを目指して、市行政全般に関する生涯学習関連施策の充実を図るとともに、平成28年12月に交流拠点複合施設ビッグルーフ滝沢内に開館した湖山図書館を始めとした生涯学習関連施設の利用促進に努めます。
- ・市民の生きがいにつながる文化芸術活動については、その中核となる芸術文化団体への支援を強化し振興を図ります。また、郷土史の編纂については今年度「滝沢市の歩み」を刊行します。さらには、郷土の貴重な財産である文化財の保護を図るとともに、民具の保管については旧公民館のホールとして移設を進めます。
- ・地域課題や教育課題を解決できる地域力基盤醸成と子どもから高齢者まで全ての世代を対象とした地域づくりリーダー育成・活躍を目指した地域課題解決支援学習機会の充実に取り組みます。

(2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成29年度の重点課題

- ・市民が主役の生涯学習社会の構築を図るとともに平成28年12月に交流拠点複合施設ビッグルーフ滝沢内に開館した湖山図書館を始めとした適切な管理運営体制に努めます。
- ・芸術文化協会や社会教育関係団体の持続可能な活動を目指した団体活動支援強化に努めます。郷土史の編纂を進めておりました「滝沢市の歩み」を刊行し郷土理解を進めます。経年劣化が進んでいる民具保管場所については、旧公民館のホールに移設を進めます。
- ・全ての世代を対象とした市行政全般に関する地域課題解決支援学習機会の充実を進めます。

(3) 基本計画期間及び平成29年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・湖山図書館の管理運営体制や既存の生涯学習関連施設の維持運営、次世代を担う青少年育成と若者活躍支援、地域課題解決支援学習の充実、郷土理解につながる学習機会の提供、社会教育・生涯学習・文化芸術関係団体の育成支援等を優先順位とします。

